



須磨一の谷プラザの間取り図

(前頁から続く)須磨浦公園駅との中間で、双方から徒歩約10分の位置にあり、市バスでは71・72・75・81系統の一ノ谷終点で、風光明媚な自然環境に恵まれた施設です。休館日は毎週月曜日と年末年始です。是非お立ち寄りください。

当プラザには、基本的には館長と他1名の計2名のスタッフが常駐して

います。当プラザのボランティアスタッフとして登録されている方は、4月1日現在で40人を超えましたが、より多くの方々に交代制で参画していただくため、スタッフを募っています。スタッフを希望される方は、わ本部(743-8101)に詳細をお問い合わせください。

パソコン講習の会が発足 在校生を対象に指導する 理事 - 高橋 孝男

皆さんご存知のシルバーカレッジのLL教室に、新しい30台のパソコンとサーバーが新設されました。それを利用してカレッジ在校生を対象とした本格的な講習をすることになりました。

学校当局からグループわが、その講習の委託を受けて、4月の新学期より受講生の募集を開始します。この講習の対応にはかなりの要員を必要とするため、本部だけでは対応しきれないため、新たに「パソコン講習の会」を立ち上げ、講師、アシスタント、運営担当者を募りましたところ、今年卒業された11期生の方を中心に、現在約30名ほど集まっています。

講習はパソコン入門からワードなどのアプリケーションの入門、応用など数コースを前期、後期の年2回に分けて行う企画をしてお



真新しいパソコンが入ったシルバーカレッジのLL教室

り、いま前期の講座と講師、アシスタントのマッチングを行っています。

各コースの定員を25名とし4月13日の入学式より受講者の募集を始めますが、このぎやらりーが皆様のお手元に届く頃には受付が終了しているかもしれません。講師、アシスタントはもう少し要すると思われるので、ご希望の方は、本部までお申し出ください。

また、カレッジの卒業生も利用できる従来からの一般市民高齢者向け講習は、本部よりこの会が引継ぎ、春、夏休み等に行います。これについては神戸市広報の募集掲載をご覧のうえ、ご希望の方は応募してください。

いじめ電話相談始める 休日・平日夜間の受付業務 理事 - 加藤 勇治

いま世間を騒がせているこどものいじめ・不登校・非行問題を未然に防止しようと、神戸市教育委員会からの委託を受けて、3月1日から休日と平日夜間の「いじめ電話相談」をはじめました。

最近、いじめによる児童、生徒の自殺が多発していることから全国の教育委員会に従来の昼間の教育相談だけでなく、休日及び深夜にもこどもや父兄が、気軽に相談できる教育相談体制を早急に整備するよう文部科学省から指示があったものです。

神戸市教育委員会では、これまで市内の小中学校で担任等による教育相談を実施したり、スクールカウンセラーによる悩み事相談などを受けていました。また直接、教師や学校に相談しにくい場合を考えて、教育相談指導室(神戸市総合教育センター内)と青少年補導センターで、平日の午前9時から午後5時まで面接相談したり、夜間は留守番電話で対応していました。

今回、文科省からの指示で、休日、昼夜を問わず24時間いつでも気軽に相談できる窓口の設置することになったのです。すでに平成17年7月からこども家庭センター内で、休日及び平日夜間の「こども虐待電話相談」を行い、実績のあるグループわに新たな「いじめ電話相談」の窓口業務の委託がありました。

新設の「いじめ電話相談」は開設を急ぐ関係から「こども虐待相談」と同じこども家庭センター内に設置しました。グループわとしては電話連絡などで希望者を募り、スタッフ30数名は2月下旬に3日間の実務研修を受けて、3月1日から電話相談を始められています。相談業務には臨床心理士の方も待機して、専門的なカウンセラーを行なうことになっています。

一応、相談体制は整いましたが、夜間勤務の上、365日の1日も休む事が出来ないので、無理なく相談業務が維持できるよういまま少しスタッフ体制を強化する必要があります。月1回くらいなら参加してもよいと思われる方、グループわの事務局までご連絡下さい。